

SAMURAI ART in TAKATSUKI



烏帽子に
ハチマキの変わり兜



同田貫派の槍とその鞘



格式の高い糸巻太刀拵



江戸時代の
大鎧の兜



江戸時代
の大鎧

武

士

の

美

長谷部国重の短刀

甲冑・刀剣・鉄砲

Armor Sword Gun



江戸時代の火縄銃
(上下とも)

2025
7/5(土) ▶ 9/7(日)



展示情報

- ◆開館時間 10:00~17:00(入館は16:30まで)
- ◆休館日 月曜日(7/21・8/11は開館)、7/22(火)・8/12(火)
- ◆会場 しろあと歴史館 企画展示室

主催：高槻市
後援：歴史街道推進協議会・公益社団法人 高槻市観光協会
協力：NPO法人 高槻市文化財スタッフの会

観覧
無料

高槻市立 しろあと歴史館

TAKATSUKI SHIROATO HISTORICAL MUSEUM

〒569-0075 大阪府高槻市城内町1番7号 TEL 072-673-3987
※ご来館には、環境にやさしい公共交通機関をご利用ください。



江戸時代の面頬

■関連講座

企画展「武士の美」の見どころ

- 第1回 8月20日(水) 刀剣・鉄砲編
- 第2回 8月27日(水) 甲冑編
- 各回 午前10時30分から正午
- 講師 千田康治(しろあと歴史館長)
- 会場 高槻市教育会館

8/3必着
抽選100人



講座申込

受講料
無料

※申込方法：市簡易電子申込(右二次元コードから)、しろあと歴史館窓口、もしくは往復はがき(講座名・氏名・住所・電話番号、しろあと歴史館宛)

SAMURAI ART in TAKATSUKI

日本の武具は実用品であると共に、武士の象徴として威厳や美しさが求められました。なかでも、刃文や地鉄の変化を鑑賞する刀剣、様々な工芸技術の結晶である甲冑、鉄の鍛造技術を誇る鉄砲は美術工芸品としても優れ、「武士の美」として高く評価されています。

この企画展では、精巧に作られた刀剣、大名家伝来品などの華やかな甲冑、様々な種類の鉄砲など、しろあと歴史館が収蔵する武具の名品を紹介します。



米沢藩主上杉家伝来の甲冑



柳川藩主立花家伝来の甲冑



後に明治天皇の皇后となる女性の護衛に使われたピストル

体験教室も開催!

全て参加無料・申込不要
(時間内随時受付)
※混雑時は整理券を配布します

7/30(水)
かぶれる色紙
カブトづくり **先着30人**

時間：12:30～15:30
会場：当館1階
エントランスホール

主な展示品

- ・高槻藩士の兜と刀剣
- ・高槻の村に伝来した火縄銃
- ・肥前国忠吉(初代)の十文字槍
- ・備前国盛景の薙刀
- ・火縄式から管打式に改造された鉄砲
- ・本阿弥家の折紙がついた山城国了戒の刀

7/20(日)
さわってみよう
甲冑・火縄銃

時間：12:30～15:30
会場：当館2階 体験学習室

8/5(火)
拓本体験 様々な文様を
写し取ろう

時間：10:30～15:00
会場：当館1階
エントランスホール



高槻市立 しろあと歴史館

〒569-0075
大阪府高槻市城内町1番7号
TEL 072-673-3987

(交通)
●阪急京都線高槻市駅から徒歩約10分
●JR京都線高槻駅から徒歩約15分
※ご来館には、環境にやさしい公共交通機関をご利用ください。